

『プランター植替え活動で 町内に彩りとふれあいを』



発表者 中野 博
(中原区 木月二丁目町会会長)

それでは、「プランター植替え活動で町内に彩りとふれあいを」について、これから発表させていただきます。
私は、木月2丁目町会会長の中野と申します。
よろしくお願いいたします。

中原区は5つの地区に区分

【中原区町内会連絡協議会：75町会】

- ・ 小杉地区町内会連絡協議会 (19町会)
- ・ 大戸地区町内会連絡協議会 (20町会)
- ・ 住吉地区町内会連絡協議会 (14町会)
- ・ 玉川地区町内会連絡協議会 (12町会)
- ・ 丸子地区連合町会 (10町会)

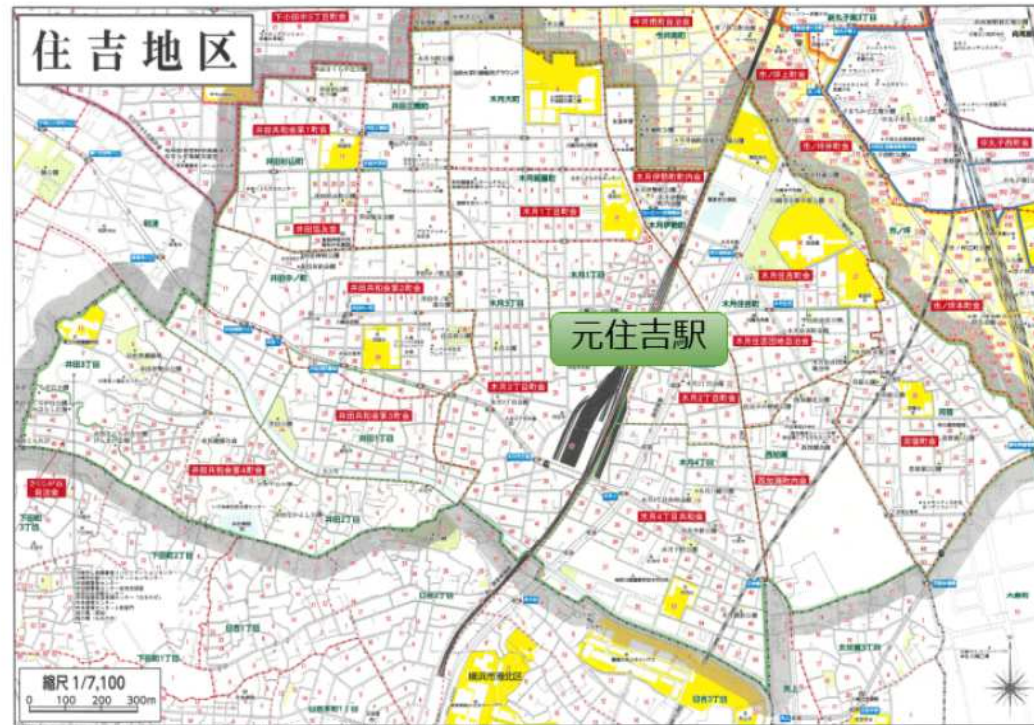
始めに、活動紹介をする前に中原区と地元の住吉地区の紹介をさせていただきたいと思います。

「中原区町内会連絡協議会」は、75の町内会・自治会が加盟しており、5つの地区に分かれています。

小杉地区、大戸地区、住吉地区、玉川地区、丸子地区の5地区に分かれていまして、これからご紹介する私が会長を務めます木月2丁目町会は、住吉地区に所属しています。

住吉地区町内会連絡協議会（14町会）

地域：木月、木月祇園町、木月大町、木月住吉町、木月伊勢町
井田、井田杉山町、井田三舞町、井田中ノ町、苅宿、西加瀬
加入世帯数：20,955世帯（中原区83,258世帯）



次に「住吉地区町内会連絡協議会」について説明します。
住吉地区町内会連絡協議会は14町会で構成されています。
主な地域として、木月地域、井田地域、苅宿、西加瀬など、元住吉駅を中心とした地域です。

住吉地区の特色①

【モトスミ・ブレーメン通り商店街振興組合】



BREMEN STR.



【モトスミ・オズ通り商店街振興組合】

(モトスミオズ通り商店街公式キャラクター「おずっちょ」)

【井田中ノ町商栄会】

住吉地区の特色として、元気な商店街が3つあります。

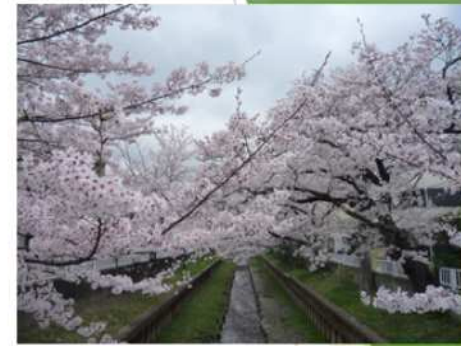
元住吉駅から西側に「モトスミ・ブレーメン通り商店街」と「井田中ノ町商栄会」の2つの商店街があり、東側には「モトスミ・オズ通り商店街」があります。

とりわけ「モトスミ・ブレーメン通り商店街」と「モトスミ・オズ通り商店街」は、皆さんも名前は聞いたことがあると思います。

週末は多くの買い物客でたいへんな賑わいになります。

住吉地区の特色② 【住吉ざくら】

- ・ 昭和26年に地元有志が渋川沿いに桜を植樹。
- ・ 現在、約250本、約2kmにわたり「ソメイヨシノ」が見事に咲き誇る。
- ・ 平成6年に「かながわ花の名所100選」に選定。
- ・ 住吉地区の町内会・自治会と商店街の役員で組織する『住吉観光協会』が桜の保全活動に取り組む。



続いてもう1つの特色、地域の観光資源である「住吉ざくら」をご紹介します。
昭和26年に地元有志が、住吉地区を北から南に流れる渋川沿いに桜を植樹したことが始まりです。
現在は約250本あり、桜の季節になりますと約2kmにわたり「ソメイヨシノ」が見事に咲き誇ります。
平成6年には、「かながわ花の名所100選」に選定された名所です。
住吉地区の町内会・自治会と商店街の役員で組織する「住吉観光協会」が、桜の保全活動に取り組んでいます。

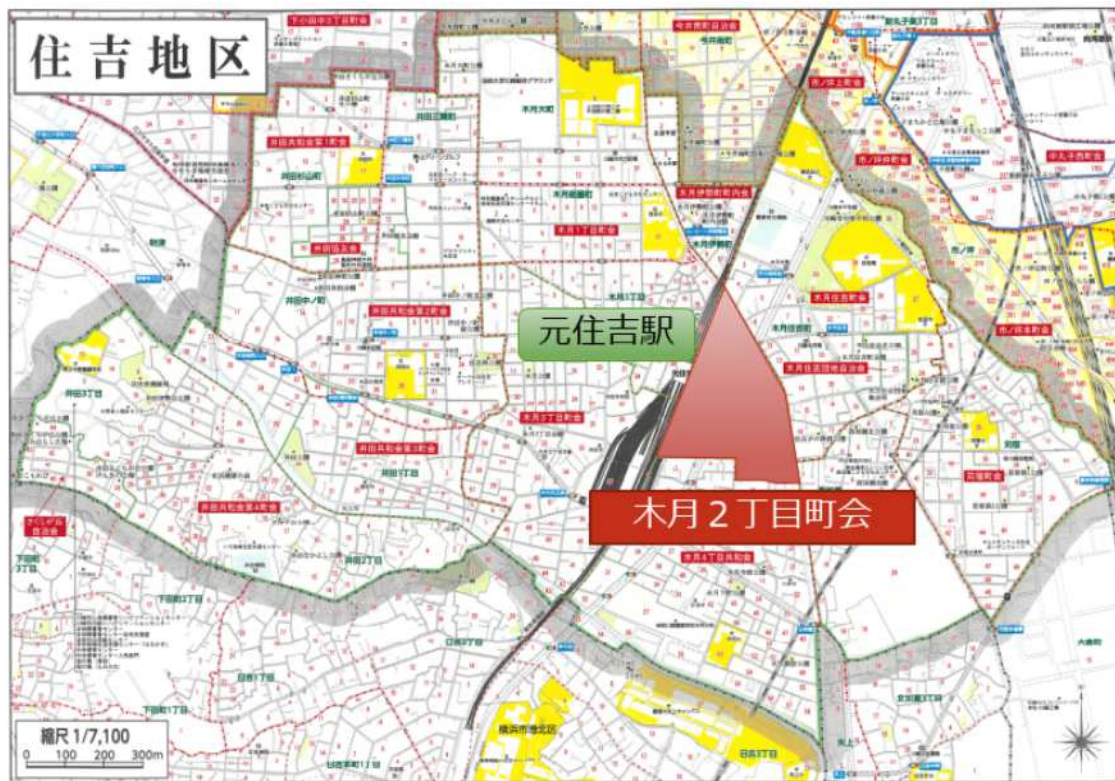
住吉地区の特色② 【住吉ざくら「さくら祭」】

- ・例年4月上旬に中原平和公園にて「さくら祭」を開催。公園内では、音楽・民謡パレードを実施し、野外音楽堂では、演芸・抽選会を開催し、多くの観客で賑わう。（近年は新型コロナウイルス感染拡大の影響によりイベントは中止）
- ・3月桜の開花時期（3月下旬から4月上旬）にかけて、渋川沿い桜並木及び中原平和公園に「ぼんぼり」の飾り付けを実施。（夜桜のライトアップは無し。）



住吉ざくらに関連して「さくら祭」についてもご紹介します。
例年4月上旬に中原平和公園にて「さくら祭」を開催しています。
公園内では、音楽・民謡パレードを実施し、野外音楽堂では、演芸・抽選会を開催し、地域の恒例行事として多くの観客で賑わいます。
近年は新型コロナウイルス感染症の影響で式典のみ開催していましたが、来年は通常どおり開催できると思います。
また、桜の開花時期に合わせ、渋川沿いの桜並木や中原平和公園内に「ぼんぼり」の飾り付けも実施して盛り上げています。

木月二丁目町会（加入世帯数：1,100世帯）



それでは、木月2丁目町会の活動について、お話したいと思います。

木月2丁目町会は、名称どおり木月2丁目を町会区域とし、元住吉駅の東側に位置しています。

区域内には、「綱島街道」、「モトスミ・オズ通り商店街」があり、商業地域と住宅地域が混在しています。

加入世帯数は1, 100世帯です。

木月二丁目町会 主な町会活動

- ①プランター植替え活動（6月・12月）
- ②資源回収（偶数月）と町内清掃（奇数月）
- ③ラジオ体操（7月）
⇒地域企業の協力を得て、企業駐車場を使用。
- ④町会夏祭り（夏）
オズ通り商店街の協力により開催。かき氷の提供とスイカ割りを実施。
⇒住吉神社 夏祭り（5町会合同：5年に1回当番制）に合わせて開催。
- ⑤敬老会活動（わかば会）
⇒誕生月に花を届ける。年に2～3回会食会を開催。
- ⑥子ども会活動
⇒クリスマス会でのお菓子の配布（餅つき会が開催できないため）

主な町会活動として、①から⑦の活動を行っています。

①の「プランター植替え活動」は、後ほどご紹介したいと思います。

③の「ラジオ体操」については、町会区域内に公園が無いため、地域企業の協力を得て、企業駐車場を使用して実施しています。

④については、オズ通り商店街の協力により、町会夏祭りを開催しており、かき氷の提供とスイカ割りをしています。近隣の住吉神社の夏祭りの開催に合わせて開催しています。

⑤の「敬老会活動」については、誕生月に花を届ける活動を行ってまいり、年に2・3回会食会を開催しています。

木月二丁目町会 町会の現状と課題

- ・ 町会活動への関心が薄れてきている。
⇒ 活動の協力が得られなくなっている。
- ・ イベント等を通して町会活動を知ってもらいたい。
- ・ ホームページを立ち上げ、活用して発信したい。

このような活動を行っていますが、町会の現状と課題について、次の3点について考えています。
まず1つ目は、町会活動への関心が薄れてきていることです。
コロナの影響もありますが、年々活動への協力を得ることが難しくなっていると感じています。
2つ目は、イベントや事業を通して、町会活動をもっと知ってもらいたいと思っています。
3つ目は、町会のホームページを立ち上げ、広く発信していきたいと考えています。

『プランター植替え活動』 活動経過

- ・ 20年以上前から町内の各所に花を植えたプランターを設置する『花いっぱい運動』を実施。
- ・ 年に2回、6月と12月に実施。
- ・ 夏はベゴニア、冬は区の花でもあるパンジーを植替えし、日頃の水やり等の管理を協力いただける場所にプランターを設置。



これからお話する「プランター植替え活動」は、町会活動に関心を持っていただく、また知っていただく事業として続けているものです。

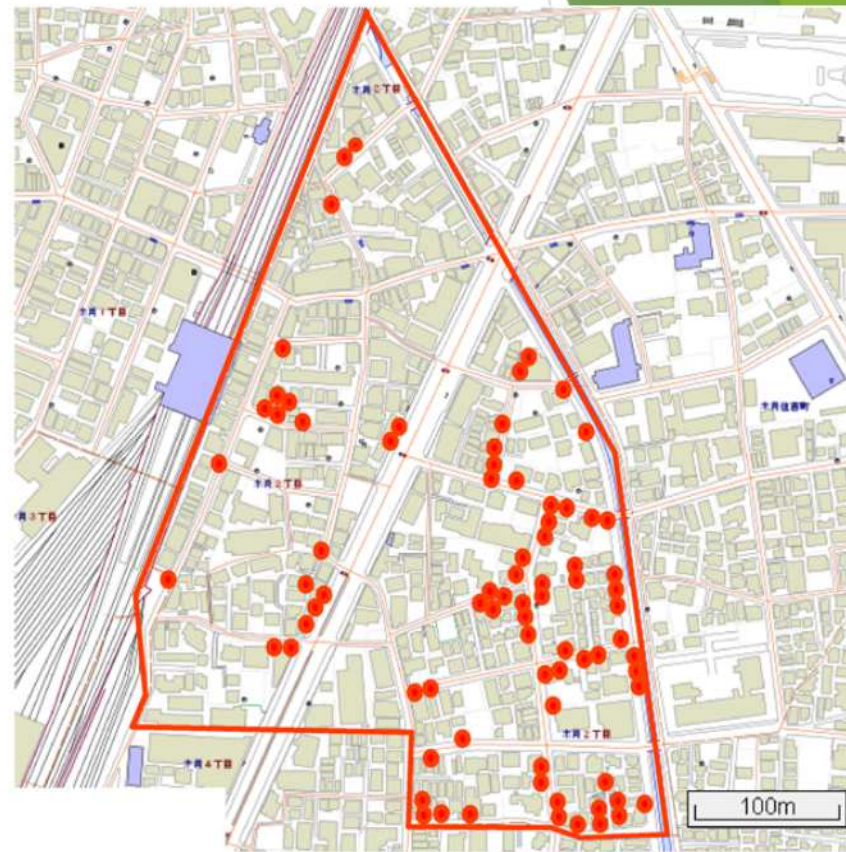
この活動は、20年以上前から町内の各所に花を植えたプランターを設置する「花いっぱい運動」として実施しています。

年に2回、6月と12月に行っておりまして、6月にはベゴニア、12月には区の花でもあるパンジーの植替えをしています。

街中に設置していますので、日常的な水やりなどの管理を協力いただける場所に設置しています。

『プランター植替え活動』 活動内容

- ・ 植替え作業を行うため、活動前日に町会長が町内80箇所のプランターを事前に回収。
⇒軽トラックやリヤカーを使用して、半日がかりで回収。



植替え作業を行うために、活動前日に町内80箇所のプランターを町会長が回収しています。回収には主に軽トラックを使用していますが、どうしても車が入れないような箇所はリヤカーを使っています。設置箇所は、図のように町内に点在していますので、半日がかりで回収しています。

『プランター植替え活動』 活動内容

- ・活動当日には役員中心の他、有志の方々も含め20名前後が集まり、植替え作業を行う。
- ・プランター80個分を植替え。(240株)



植替え活動当日には、町会役員を中心に、有志の方々も含め、20名ほどが集まり作業しています。
写真は、今年の6月に行った活動の写真です。
当日は雨が降ったり止んだりの天候でしたが、中止せずに実施しました。
プランター1個につきベゴニアを3株ずつ植替えまして、80個分のプランターを用意しましたので、全部で240株用意しました。

『プランター植替え活動』 活動内容

- ・ 植替え作業後、有志により軽トラック
やリヤカーを使用して町内各所に配布。
- ⇒ 植替え作業全体は半日（2～3時間）作業



植替え作業が終了しましたら、軽トラックとリヤカーを使用して、また置いてあった町内80箇所に配布します。植替え作業全体で約2時間から3時間、半日作業になります。大変な作業ではありますが、作業する方全員が作業内容を熟知しているので、手際よく作業してくれています。慣れていないと、もっと時間がかかる作業だと思います。

『プランター植替え活動』 活動内容（地域連携）

- ・ コロナ禍以前は、地元の住吉中学校が「ふれあい活動」の一環で、植替え作業を手伝っていただいていたので、地元の子供達との顔合わせや地域の美化活動を考えるきっかけになっていた。



この活動は地域の中学校にも手伝っていただいていた。

コロナ禍以前は地元の住吉中学校が「ふれあい活動」の一環で生徒達が作業を手伝ってくれていましたが、現在は残念ながら行なわれておりません。

地元の子供達との顔合わせや地域の美化活動を考えるきっかけになっていましたので、再開されると良いと思います。

『プランター植替え活動』 活動内容（工夫、成果など）

- ・ 設置したプランターは常に雨にさらされるため、土が酸性化することから、植替え作業時に必ず石灰により中和させ、腐葉土も混ぜて土壌改良してから作業する。（土の再利用）
- ・ 設置箇所は徐々に増加傾向にある。
町会活動を知っていただく良い機会となり、
町会員同士のコミュニケーションの場となる。



次に工夫している点と活動の成果をお話したいと思います。
工夫している点としては、プランターの土を再利用しています。
プランターは屋外にあるため、常に雨にさらされていて、どうしても土が酸性化してしまいます。
写真にありますとおり、まずプランターの全ての土を出して、石灰を混ぜて中和させてから、腐葉土も混ぜて土壌改良しています。

活動の成果としては、活動を始めた当初からは、設置箇所は徐々に増えていまして、町会活動への理解をいただいていると感じています。
町会活動を知っていただく良い機会となり、町会員同士の良いコミュニケーションが生まれています。

『プランター植替え活動』 活動内容（補助金の活用）

- ・「川崎市町内会・自治会活動応援補助金制度」を令和3年度の補助金制度創設時から活用。
- ・植替え活動に要する費用の補助をしていただく。
花苗（パンジー、ベゴニア）、腐葉土、苦土石灰、プランター、お茶代

続いて、「川崎市町内会・自治会活動応援補助金制度」がございしますが、令和3年度の制度創設時からこの活動について、制度を活用させていただいています。

植替え活動に要する花苗や腐葉土、苦土石灰、プランターなどの購入費用になります。

『プランター植替え活動』 活動内容（課題・今後の活動展望）

- ・日頃の水やりを行っていただける町会員（プランター設置箇所）を増やしていきたい。
⇒現在の80箇所からの増加を目指したい。
- ・植替え活動のグループ化、定着化を目指したい。
⇒町会はグループに対して補助、サポートを行っていく。
- ・補助金活用により生まれた予算上の余裕を、これまでできなかったホームページの開設や会館へのWi-Fi整備などの活動に割り当てられるよう、町会内で検討していきたい。

次に活動における課題と今後の活動についてですが、1つ目は現在町内80箇所に設置しているプランターの数を増やしていきたいと思っています。

2つ目は活動を行う人をグループにして、定着化を目指していきたいと考えています。

町会は、そのグループに対して、補助サポートしていくのが理想です。

3つ目は補助金活用で生まれた予算上の余裕を、町会の課題であるホームページの開設や会館へのWi-Fi整備に充てていけるよう検討していきたいと思っています。

『プランター植替え活動』 最後に・・・

- ・ 町会区域に公園が無いことから、街中で少しでも花を目にする機会があればと始まった活動。
地域で大事に管理してくれており、地域全体のそのような気持ち
が大切と感じる。
- ・ 活動を通して、子どももお年寄りも地域で少しでも顔が見える
関係が築けたら、また町会の協力者が少しでも増えたら嬉しい。

最後になりますが、私達の町会区域には公園がございません。
駅前の商業地域と住宅街の街中に少しでも花を目にする機会があればと始まった活動です。
地域で大事にプランターを管理してくれており、町会区域全体にそのような気持ちがあることが大切と感じていま
す。

この活動を通して、子供もお年寄りも地域で少しでも顔が見える関係が築いていけたら、また町会への協力者が少
しでも増えてくれたら嬉しいと思い、この活動を続けています。
今後も続けていきたいと思えます。

ご清聴
ありがとうございました。



以上で「木月2丁目町会が行っている植替え活動の活動事例発表」を終わります。
ご清聴ありがとうございました。